

リーディングDXスクール事業【実践事例】

山江村立山江中学校（熊本県）【指定校】

【取組内容】 Googleスライドを用いた「個別最適な学び」と「協働的な学び」をつなぐ展開の工夫

数学科 2年生「一次関数」

一次関数のグラフを用いて、学校行事として後日開催予定の遠足を題材に、歩く速さや休憩時間、すれ違う時刻を表す学習をした。

★授業の前半は、同じ課題の解決に向けて、それぞれ異なる方法を選んで解決に取り組む時間。Googleスライドで共有し、様々な解決方法があることを学びあった。

★授業の後半は、生徒それぞれ異なる課題を自ら設定し、解決に取り組む時間。互いにつくった問題を解き合うことで、興味・関心をもって取り組むことができるとともに、理解を深めあうことができた。



展開① 同じゴールに向けて異なるルートで登る



展開② それぞれが設定した異なるゴールに向けて登る